



南阿蘇村立南阿蘇中学校 学校だより

ハーマニー



R4. 4. 15(金) No.2 小柳 弘志

就任式・始業式

3月29日に9人の先生とお別れして寂しい思いでしたが、新たに8人の先生をお迎えすることができました。自己紹介の時にそれぞれの先生が「温かい生徒」「すてきなあいさつができる生徒」を南阿蘇中学校の印象として話されました。最後に生徒会代表が歓迎の気持ちを伝えました。「先生方が就任されるのを楽しみにしていました。」「南阿蘇中学校にはたくさん良いところがあります。特に良いところを2つ紹介します。」と言って紹介したことが「生徒1人1人が支え合い、全力で挑戦すること」と「元気の挨拶が交わせること」です。「先生方との一緒に活動をこれから楽しみにしています。」という言葉で締めくくりました。私たちもこれからが楽しみです。



入学式

4月11日(金)に入学式を行いました。今年も新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のために縮小した形になりましたが、村長様をはじめ、村議会議長様、副議長様、文教厚生常任委員長・副委員長様、保護者の皆様のご臨席のもと、南阿蘇中学校第7回入学式を開催いたしました。教育委員会、御来賓からは「1日1日を大切に」「勉強、運動に励み、心身を鍛え」「自分の特性を知り、自分で選択決定できる」「優しく思いやりのある」「郷土愛に満ち、将来、南阿蘇村を担う」など、心に響く言葉をいただき、新入生77名も中学生としての決意を新たにしましたことと思います。新入生代表の誓いの言葉の後に、生徒代表が歓迎のあいさつを述べました。新入生も緊張の中、素晴らしい態度での入学式でした。



誓いの言葉

今年も暖かい春になり、一心行の桜も見事に咲きほこりました。そして今日、私たち新入生七十七名は、南阿蘇中学校で入学を迎えました。新型コロナウイルス感染症の多くの制限の中、このような素晴らしい式典を開いていただき、誠にありがとうございます。

私たちには、新しい同級生、先生方、授業科目、部活動など、これまでとは違った学校生活が始まります。中学校生活は、小学校に比べ、自分たちに任されることも増え、はじめのうちは迷ったりすることも多いと思います。そのような時は、自分だけで解決しようとせず、友達や先輩、先生方に聞いて、解決していきたいと思います。小学校より大人数となり、人前に出るのが苦手な友達もいます。お互いに支え合い、励まし合って、一人一人が活躍できる力をつけていけたら、と思います。

今、ウクライナでは、ロシアの軍事侵攻により、学校教育を十分に受けられない子どもがたくさんいます。ユネスコによると世界では小学校、中学校に通えない子どもが約一億二千万人いると言われています。日本の人口と同じくらいです。幸い、この日本では私たちは教育を受ける権利が保障されているので、今日、この入学式に当たり前に来ることができました。南阿蘇中学校での三年間を大切に、しっかり勉強していきます。そして将来、学校に通えない子どもたちが少しでも少なくなるような行動ができる大人になりたいと思います。

最後になりましたが、私たち新入生は「お互いの個性を尊重しつつ、教育を受けられることの幸せを感じながら、しっかり学んでいくこと」を心に刻み、「新入生誓いの言葉」といたします。校長先生をはじめ、先生方、先輩方、どうぞよろしくお願いたします。



令和四年四月十一日 新入生代表